第5回　関大合格への最短距離　関西大学合格のためには文整序問題は満点をとる！

<文責：大学受験予備校Filio 島村青児>

第4回の講義で文整序問題の解法のイメージはできたかな？文整序問題はA～Fのパーツの「論理的順番」の理解を試す問題だけど、とにかく、実際の問題を解いてみよう。解答時間は10分だよ。 じゃあスタート！

A－（　）－（　）－（　）－（　）－（　）

A. It is time that everyone understood just how dangerous it is to use a cell phone while driving. A friend of mine recently found out when he crashed into another car while trying to send a text message.

B. Penalties for using a cell phone while driving will probably become stricter. But, if you still feel the urge to use a cell phone while driving, ask yourself this: is that call or that message really worth dying, or killing, for?

C. Luckily, no one was badly hurt in the accident, but my friend was made to pay a fine of $500 and is not allowed to drive for the next 6 months. A recent study found that talking on a cell phone when driving was just as distracting as being drunk.

D. Along with such expected events as cars coming form side roads and people crossing streets at traffic signals, people and animals sometimes run across the street in front of you or cars unexpectedly cut in with little or no warning.

E. This result should not be too surprising because driving is a complex activity that requires coordinating the senses of sight and hearing with physical movement. Driving in cities requires one to pay attention to a constantly changing environment.

F. Now add a cell phone to this situation, and you are on your way to disaster. Finally, courts in many counties have increasingly concluded that cell phone use while driving is unacceptably dangerous and have banned even holding them while driving.

【2009　関大】

できたかな？正解は以下のとおりだよ。
Aから並べていくと次のようになる。

正解と解説はこちら ▲

A－（C）－（E）－（D）－（F）－（B）

文整序問題の5つの解法ポイント

① 時制・時の流れをチェック
② 指示語・代名詞をチェック
③ 論理関係を示す語をチェック
④ 論理関係の手がかりをチェック
⑤ プラス/マイナスのイメージをチェック

～時制～　文整序問題の隠れた解法ポイント

この5つのポイントは、もちろん第1回から第4回までで説明してきた「文と文の論理的順番」を考えるためのヒントなんだけれど、関大の文整序問題で一番出題の多いポイントが「時制の流れ」なんだ。このことを説明している問題集はあまりないんだ。だから、この講義を見てくれている受験生にだけ特別に教えてあげよう。

解法ポイント①　時制の流れをチェック！

問題全体の約38%で問われているのが①「時制・時の流れ」なんだ。これが一番多いポイントなんだ。実際の問題を解くときには「時制」を必ずチェックしてみてほしいんだ。その時、「現在完了＝現在」「過去完了＝過去」と考えてみてほしい。

時制の論理の解法テクニック

正解だった人も間違えた人も、今から説明する時制のポイントを理解して、もう一度解いてみてね。

① 同じ時制同士をグループと考える。
② 1つだけ違う時制があったら、それは一番最後（今回の問題ではB.）
③ 1つのパーツに複数の時制がある場合は、最初と最後の時制に注目する。

〇時制は「主節動詞の時制」で判断してみよう。

各パーツの時制は次の通り。

A. It is～found out when～ 【現在】→【過去】
B. ～driving will～is that ～? 【未来】→【現在】
C. ～was ～ found that ～.　【過去】→【過去】
D. ～run ～ cut in ～. 【現在】
E. ～should ～ requires one ～ . 【現在】
F. ～add ～ have banned ～. 【現在】

テクニック①～③でパーツを組み合わせる

① D.E.F.は3つとも【現在】で同じグループ
② 1つだけ【未来】のB.は一番最後
③ A.は【過去】で終わっているので、A.に続くのは【過去】から始まるC.

この①～③を整理して空所を埋めると次の順番！

◎A－（C）－（　）－（　）－（　）－（B）

残りはD.E.F.の順番を決めれば完成だね。

文整序問題の解法ポイント④

この問題では④論理関係の手がかりが使える！
まずF.の中に、Finally, があるだろ？Finally は「3つ以上の項目を追加・並列の関係に並べた時の最後の項目の前に置く」表現なんだ。つまり、Finally の前には、最低2つ以上の並列関係の内容があるってことだよ。
とすると、D.E.F.の3つは似た内容を3つ並べて述べているから、その最後がF.だとわかるんだ。

◎A－（C）－（　）－（　）－（F）－（B）

次にD.→E.→F.なのか、E.→D.→F.なのかを決めるんだけど、ここでも解法ポイント④のヒントがあるんだ。それはD.の書き出しの Along with A 「Aに加えて」だよ。この表現は、その前に並列関係の内容があることを示しているからE.→D.の順番が決まる！これで正しい順番は以下の通り！

◎A－（C）－（E）－（D）－（F）－（B）

どう？文整序問題が「各パーツを訳す問題」じゃなくて、「各パーツの論理的関係を理解する問題」だってことが少しはわかってもらえたかな？